

小門裕幸 経歴・研究業績一覧

KOKADO, Hiroyuki / 小門, 裕幸

(出版者 / Publisher)

法政大学キャリアデザイン学部

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

法政大学キャリアデザイン学部紀要 / 法政大学キャリアデザイン学部紀要

(巻 / Volume)

15

(開始ページ / Start Page)

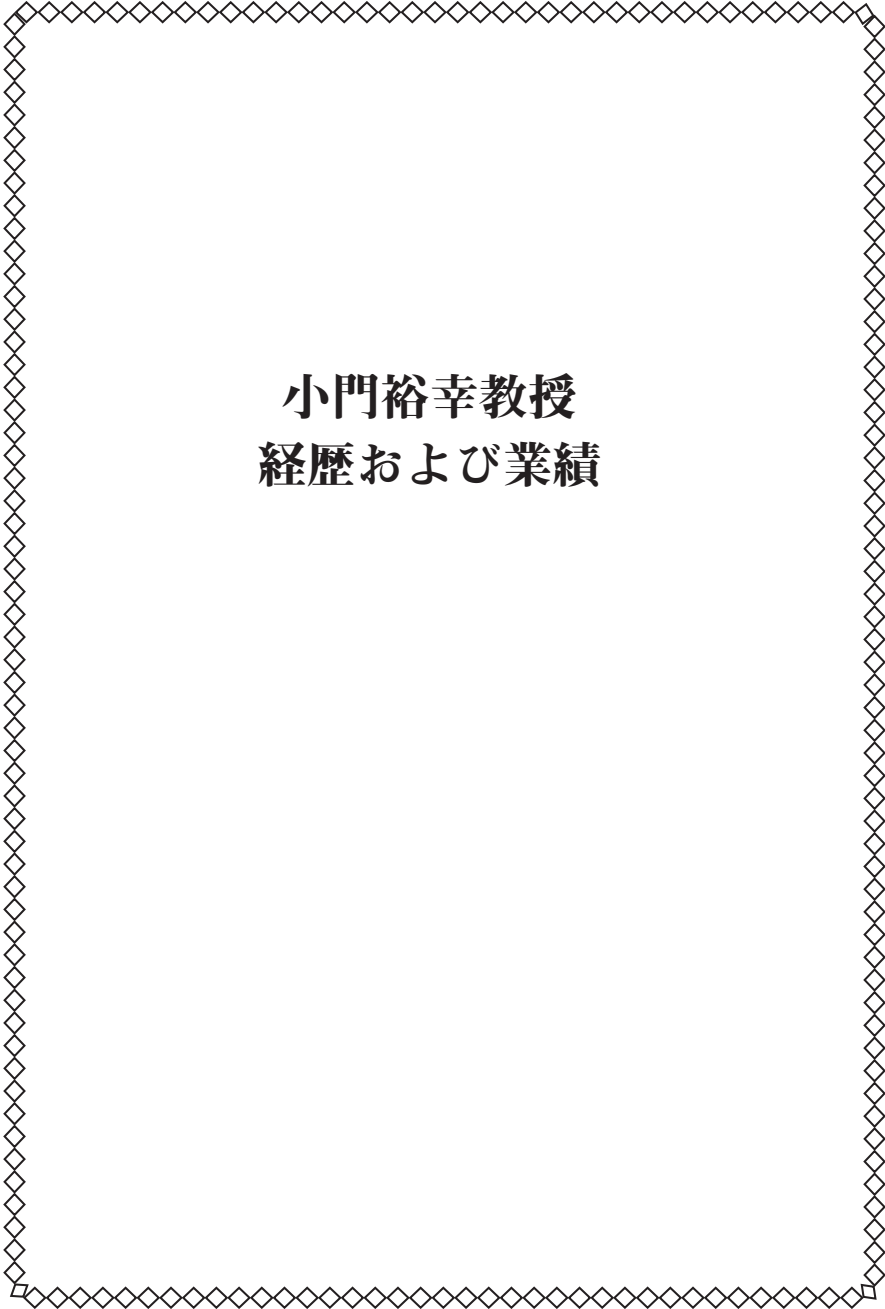
11

(終了ページ / End Page)

23

(発行年 / Year)

2018-03



小門裕幸教授
経歴および業績

小門裕幸 経歴・研究業績一覧

1947年9月21日 大阪府生まれ

<学歴>

1963年4月 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎 入学
1966年3月 大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎 卒業
1966年4月 京都大学経済学部 入学
1970年3月 京都大学経済学部経済学科 卒業

<職歴>

1970年4月 日本開発銀行入行
1986年4月 (財)国際金融情報センター 審議役
～89年4月
1991年7月 日本開発銀行ロサンゼルス事務所開設準備委員長 首席駐
～95年3月 在員
日米構造協議に基づく米国企業支援のため赴任、米国ミシシッピ以西を
担当。
1995年4月 日本開発銀行設備投資研究所・主任研究員
1996年4月 新規事業投資(株)設立 投資部長
1998年10月 日本開発銀行(現日本政策投資銀行)退職
1998年11月 法政大学エクステンション・カレッジ長・教授
2003年4月 法政大学キャリアデザイン学部・教授
2018年3月 法政大学を退職

<教歴>

1996～97年度 法政大学大学院社会科学研究科経営学専攻 非常勤講師
1997年度 立教大学経済学部 非常勤講師
1999年度 法政大学経営学部 兼任講師

12 法政大学キャリアデザイン学部紀要第15号

2000年度	那須大学都市経済学部 非常勤講師 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 非常勤講師 法政大学経営学部 兼任講師
2001年度	京都大学大学院経済学研究科 非常勤講師 早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 非常勤講師 法政大学経営学部 兼任講師
2002～03年度	早稲田大学大学院アジア太平洋研究科 非常勤講師
2006年度	法政大学人間環境学部 兼任講師
2008～09年度	法政大学大学院政策創造研究科 兼任講師
2012～17年度	法政大学大学院政策創造研究科 兼任講師

<社会における活動など>

1994/7	SVMF 《シリコンバレーマルチメディアフォーラム》 インターネット黎明期、シリコンバレーの状況把握・情報発信のための研究会組成、電機メーカーなどが参加、シリコンバレーモデル出版、現在のSVIF。
1996/10～01/12	スマートバレージャパン (SVJ) 発起人/実行委員 インターネット利用のためのテストベッドとしてシリコンバレーで先駆的活動を始めていたSVI (スマートバレー公社、会長ジョン・ヤング：ヒューレットパッカード社前会長) との連携を図るため設立。シリコンバレーの活動家を招聘するなど地域活性化などに尽力。
1996～03/3	(株)川崎サイエンスパーク (KSP) アソシエート
1997/5～11	TV番組「平成の咸臨丸」制作 プロデューサー (60分×26回ディレクトTVにて放映)
1999/1～00/12	RASC (Research Associates for Sustainable Community : 米国法人 取締役(都市計画家ピーター・カルソープが参加))
1999/1～04/12	Business Cafe Inc. : 米国法人取締役 (シリコンバレーのインキュベータ)
1999/6～04/6	エンゼル証券(株)社外取締役 ベンチャーキャピタル業務、証券業務に参画

- 2000/4～ (特非)サステイナブルコミュニティ研究所(福島) 理事長
 地元の要請を受け、ニューアーバニズムを踏まえたまちづくりを推進するために設立。
- 2000/4～06/3 (特非)サステイナブルコミュニティ研究所(東京) 理事・顧問
- 2000/4～03/3 (株)ビジネスカフェジャパン顧問
 (ベンチャー企業のインキュベータ)
- 2000/9～01/9 アシストマイクロ(株) 非常勤取締役
- 2001/4～06/3 学生ビジネスコンテスト((財)学生サポートセンター) 審査委員
- 2001/5～10/5 (株)EQジャパン 社外取締役
- 2002/1～16/3 (特非)電子コミュニティ推進協会 代表理事(SVJ改称)
- 2002/4～03/3 日独地域国際化支援協会(独法人) 理事(非常勤)
- 2002/5～06/12 アントルプルナ・オブ・ザ・イヤー・ジャパン(EOY) 審査委員
- 2004/5～05/3 杉並区地域ポータルサイト懇談会 副委員長
- 2004/6～06/6 ファイブアイズ・ネットワークス(株)社外取締役
 シリコンバレー型のベンチャーガバナンスを実験。委員会等設置会社(商法改正2003)本邦第1号。
- 2004/10～09/3 (株)テクノロジー・アライアンス・インベストメント 創業会長・経営評議委員
 日本の大企業の人材・知財に着目して戦略的に事業を切り出して(Carve Out)、第三者の評価、投資参画により成長加速化を図るもので三菱商事(株)と日本政策投資銀行による出資より設立されたファンドで日本の電機産業の競争力強化を後押しすることを目的に創業。その意思は産業革新機構に継承されている。
- 2006/6～09/6 エステー化学(株)(現 エステー(株)) 社外取締役(監査委員)
- 2014/6～現在 (株)エンゼル総研 社外取締役

＜公職歴・委員会委員歴など＞

- 1995年度
- ・大蔵省国際金融局、(財)国際金融情報センター「金融デリバティブに関する研究会」委員
 - ・(財)国際金融情報センター「産業のシステム化と競争力小委員会」委員
 - ・(財)東北活性化センター「新しい東北型産業システムの構築に関する調査懇談会」委員
- 1996年度
- ・(財)東北活性化センター「新しい地域産業システムの構築に関する調査懇談会」委員
 - ・岐阜県「大垣市の街づくり委員会」委員
 - ・(財)民間活力開発機構「インターネットの有効性に関する調査検討委員会」委員
 - ・(財)国際金融情報センター「産業と情報化（現状と将来展望）委員会」委員
 - ・中小企業庁「高度情報化社会におけるアジアの経済発展研究会」委員
- 1997年度
- ・中小企業庁「わが国中小企業の国際化施策に関する調査研究会」委員
 - ・(財)東北活性化センター「サステイナブルコミュニティ東北モデル構築委員会」委員
 - ・日本開発銀行「サステイナブルコミュニティ研究会」委員
 - ・茨城県「茨城県筑波地区誘致施設検討会」委員
 - ・中小企業庁「米国SBIR制度に関する調査研究会」委員
 - ・(財)民間活力開発機構「まちづくり情報システム委員会」委員
- 1998年度
- ・国土庁「研究学園都市連合形成による新しい都市開発モデル検討調査研究会」委員
 - ・中小企業庁「二十一世紀におけるハイテクベンチャー企業支援策のあり方に関する調査検討会」委員
 - ・郵政省「放送番組の流通情報の提供のあり方に関する調査

研究会」委員

- ・台東区「東京都台東区ベンチャー実態調査委員会」委員
 - ・(財)西南地域産業活性化センター「デジタルコンテンツ企業複合体設立可能性検討委員会」委員
 - ・郵政省「情報通信ニュービジネスの創業・成長に向けた経営資源に係わる環境整備に関する研究会」委員
 - ・国土庁「循環・共生を基調とする持続可能な圏域のあり方検討委員会」委員
- 1999年度
- ・通商産業省「マイクロビジネス委員会」委員
 - ・国土庁「循環型国土形成方策研究会」委員
 - ・社会経済生産性本部「情報化の推進を阻害する要因に関する委員会」委員長
 - ・(財)情報処理振興協会「情報ベンチャー事業化支援ソフトウェア等開発事業に係わるテーマ選定委員会」委員長
 - ・国土庁「研究学園都市連合形成による新しい都市開発モデル検討調査研究会」委員
- 2000年度
- ・(財)日本テクノマート「地域のリエゾンマネージャー（ベンチャー企業育成のための）人材の育成委員会」委員長
 - ・(財)情報処理振興協会「情報ベンチャー事業化支援ソフトウェア等開発事業に係わるテーマ選定委員会」委員長
 - ・国土庁「循環型国土形成方策研究会」委員
 - ・国土庁「研究学園都市連合形成による新しい都市開発モデル検討調査研究会」委員
 - ・経済産業省委託事業「ベンチャー企業・新規事業開拓中小企業のためのセミナー」コンサル事業遂行、代表
- 2001年度
- ・(財)日本テクノマート「TLOによる大学発ベンチャーへの総合的支援に関する調査委員会」委員長
 - ・中小企業総合事業団「主要国における創業支援策活用の実際に関する調査検討会」委員
 - ・中小企業総合事業団「ビジネスエンジェルの実態調査検討

委員会」委員

- ・国土交通省「研究開発拠点と地域との連携・交流方策検討調査委員会」委員長

2002年度

- ・経済産業省「産業構造審議会/産業事業創出小委員会」委員

2004～05年度

- ・「沖縄科学技術研究都市形成に関する調査委員会」委員

2005年度

- ・「浜松市創造都市構想策定委員会」委員

2006年度

- ・中小企業総合研究機構「経済社会構造の変化と起業関連統計のあり方委員会」委員

2006～07年度

- ・中小企業総合研究機構「中小企業における雇用の多様化実態に関する調査研究に係る研究会」委員

2007～09年度

- ・財務省「財政制度等審議会財政投融资審議会、及び財政投融资に関する基本問題検討会」委員

2009年度

- ・中小企業総合研究機構「若者の創業に関する研究に係る研究会」委員

2010年度

- ・中小企業基盤整備機構「中小企業展2010」企画評価委員会委員
- ・中小企業総合研究機構「少子高齢化時代における若年者層の創業・事業経営に関する調査研究委員会」委員
- ・(社)日本クレジット協会「クレジット業界活性化プロジェクト」コーディネータ

2010～11年度

- ・中小企業基盤整備機構「Japan Venture Award 2011及び創業・ベンチャー支援イベントに係る企画評価委員会」委員

<著書>

単著

- 1 『エンジェル・ネットワーク』（1996）（韓国語版有）中央公論新社
- 2 『社会変革する地域市民』（2004）監訳 第一法規
- 3 『キャリアデザインという自己変革・社会変革—文化を創り制度を変える』

(2012) 泉文堂

4 『アントレプレナーシップとシティズンシップ』(2012) 法政大学出版社

共著

- 1 『シリコンバレー・モデル—マルチメディア社会構築へのメッセージ』
(1995) NTT出版 pp.45~55、pp.219~222
- 2 『サステイナブルコミュニティ』(1995) 学芸出版 pp.1~121、pp.190~203
- 3 『マルチメディアが教育を変える』(1995) 日刊工業新聞社 pp.176~199
- 4 『アメリカ発ベンチャー特電』(1996) 東洋経済新報社 pp.201~222
- 5 『日本型産業集積の未来像』(1997) 日本経済新聞社 pp.80~118
- 6 『起業活動を支える日本のエンジェル』(2000) 中小企業リサーチセンター
pp.93~144

<論文>

- 1 「東北がシリコンバレーから学ぶ地域開発のヒント」『IVICT情報』35
(1996) (財)東北地域活性化センター
- 2 「台頭するアジアハイテク国—シリコンバレーのアジアコネクションにつ
いて」『IVICT情報』38 (1997) (財)東北地域活性化センター
- 3 「シリコンバレーベンチャー文化と科技島・台湾」『調査季報』(1998) 国
民生活金融公庫 pp.40~65
- 4 共著「サステイナブルコミュニティ (車中心のまちづくりからの決別)」
『都市問題』(1998) 東京市政調査会 pp.65~77
- 5 「シリコンバレー・ベンチャーの成功の仕組みとエクイティ・カル
チャー」『調査季報』57 (2001) 国民生活金融公庫 pp.21~43
- 6 「知的集積を核にした産業クラスター形成—米国サンディエゴの成功事例
から—」『国民生活金融公庫総合研究所調査季報』(2003) pp.1~29
- 7 「再生に成功したアメリカの地域 (圏)とわが国の新しい地域像—自ら運
命を切り開く地域コミュニティー」『社会変革する地域市民』小門裕幸監
訳の中の論文 (2004) 第一法規 pp.1~39
- 8 「市民による都市再生の物語 米国テネシー州チャタヌーガ市」『法政大学
キャリアデザイン学部紀要』(2004) 第1号 pp.59~73

- 18 法政大学キャリアデザイン学部紀要第15号
- 9 「アントレプレナーシップとキャリアデザイン」『生涯学習社会とキャリアデザイン』（2004）法政大学出版局 pp.214～215
- 10 「シリコンバレーのソーシャルキャピタルに関する一考察」『イノベーションマネジメント』（2004）No.1 pp.77～108
- 11 「イタリアの地域分権化の道程と産業クラスターの形成—イタリアにみる地域のかたち—」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2005）第2号 pp. 85-97
- 12 「地域における金融の役割—米国にみる地域再生と起業—」『RPレビュー』（2005）日本政策投資銀行（地域政策研究センター） pp.41～49
- 13 「米国地域市民の起業家精神とリージョナル・ガバナンス—大学・民間企業・コミュニティを核とする地域再生の3つの事例—」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2006）第3号 pp.125～151
- 14 「ベンチャー企業の企業統治」『エコノミスト』（2006） pp.50-53
- 15 「経済社会構造の変化と起業関連統計のあり方」『わが国における開業率の要因分析に関する基礎研究』共著（2006）中小企業総合研究機構 pp.132～142
- 16 「自律社会の構築と企業家によるベンチャー企業統治改革—変わるべきベンチャー経営の構図—」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2007）第4号 pp. 27-41
- 17 「起業的企業を成功させる企業統治（ベンチャーバクトガバナンス）の仕組み」『イノベーション・マネジメント』（2007）No.4 pp.31～59
- 18 「キャリアデザインの時代（その一）」『生涯学習とキャリアデザイン』（2008）Vol.5-1 pp.87～109
- 19 「アメリカ地域コミュニティとキャリアデザイン風土（その1）」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2008）第5号 pp.375～404
- 20 「キャリアデザインの時代（その二）キャリアデザイン学を構築する上での日本人の個の問題他」『生涯学習とキャリアデザイン』（2009）Vol.6-1 pp.139～159
- 21 「キャリアデザインの時代（その三）—キャリアデザイン学への模索—」『生涯学習とキャリアデザイン』（2010）Vol.7-1 pp.51-65

- 22 「キャリアデザインに係わる気掛かりな概念の考察—再帰性、恒常性、伝統主義、そしてフレンドシップ—」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』(2010) 第7号 pp.179-203
- 23 「学生を中心とする若者にみる創業意識」『少子高齢化時代における若年者層の創業・事業経営に関する調査研究』(2010) 中小企業総合研究機構 pp.120-145
- 24 「キャリアデザインの時代（その四）—キャリア研究の舞台であるアングロサクソン社会と彼らの描く未来—」『生涯学習とキャリアデザイン』(2011) Vol.8-1 pp. 3-18
- 25 「アメリカの地域コミュニティとキャリアデザイン風土（その2）米国シリコンバレーに見る地域創生」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』(2011) 第8号 pp.175-210
- 26 「キャリアデザインの時代（その五）キャリアデザインする個の再認識と変貌する社会におけるその優位性」『生涯学習とキャリアデザイン』(2012) Vol.9-1 pp.33-59
- 27 「キャリアデザインの時代（その六）キャリアデザインする個が理想とする社会」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』(2012) 第9号 pp.113-160
- 28 「四つの象限論のその後と日本人 キャリアデザインの視点から」『生涯学習とキャリアデザイン』(2013) Vol.10-1 pp.37-52
- 29 「インターネット革命黎明期のシリコンバレーにおける地域イノベーションの考察（2つのNPOの事例研究を踏まえて）」『イノベーション・マネジメント』(2014) 11 pp.77-103
- 30 「米国のキャリアの研究家たちのキャリアデザイン学へのまなざし」『生涯学習とキャリアデザイン』(2015) Vol.12-2 pp.47-66
- 31 「地域創生が叫ばれる時代のキャリアデザインを考える—二つの選択肢、回転ドアキャリアとギビングバックキャリアの提案—」『生涯学習とキャリアデザイン』(2015) Vol.13-1 pp.33-48
- 32 「急成長するサンフランシスコ シリコンバレーを抜く勢い—ICTの進化と3T地区SOMAの考察（新しい産業集積と働き方）—」『地域イノベーション』(2016) 8 共著：藤原竜也 pp.27-45

- 20 法政大学キャリアデザイン学部紀要第15号
- 33 「ベンチャー新時代（その後のシリコンバレー）「雇われない働き方」を考える」』『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2017）第14号 pp.227-258
- 34 「キャリアデザイン学を学ぶ（その一）—キャリアデザインの時代再考—」『生涯学習とキャリアデザイン』（2017）Vol.14-2 pp.157-170
- 35 「イノベーションを起こすための自己文化変容プログラム（案）の提示キャリアデザイン学を学ぶ（その二）」『生涯学習とキャリアデザイン』（2017）Vol.15-1 pp.201-212
- 36 「ハビタット資本主義の登場 シリコンバレー社会を複雑系とキャリア理論で読み解く」『法政大学キャリアデザイン学部紀要』（2018）第15号 pp.25-71

<雑誌などの記事>

- 1 「産業別エネルギー転換の計量分析」『電事連記念号』（1972）
- 2 「エンジェルネットワークとアメリカのニュービジネス」『DKMマネジメントレポート』（1996）DKB経営研究所
- 3 「シリコンバレーのベンチャースピリット」『富士通飛翔』（1996）
- 4 「個々人のネットワークが尊重されるネットワーク社会の構築を」『ベンチャークラブ』（1997）東洋経済新報社
- 5 「日本としてシリコンバレーから何を学ぶか」『KSP国際フォーラム報告書』（1997）
- 6 「ベンチャーマインド育成の必要性と文化風土」『保険公庫月報』（1997）
- 7 「シリコンバレーベンチャー企業の活力に学ぶ」『商工ジャーナル』（1998）
- 8 「情報化社会への提言」『ワイヤード』（1998）
- 9 「グローバル化は中小企業のビジネスチャンス—発展するアジアのハイテク地域（台湾、インド、イスラエル）」『商工ジャーナル』（1998）
- 10 『アエラムック情報学がわかる』朝日新聞社（1998）
- 11 「日独地域国際化セミナー報告—持続的な成長要因としての地域の自立」日本政策投資銀行（1999）
- 12 “Sustainable Community in Information Ages — The Way Japan Goes” 法政大学産業情報センター会報『グノーシス』（2000）Vol.9 pp.73～83

- 13 「シリコンバレー・ウェイ（コミュニティ・エンジェルのフィランソピー；社会改革への途）」『ベンチャーフォーラム』（2000）6/7月号（財）ベンチャーエンタプライズセンター
- 14 「好調な経済を支える米国IT革命とインターネットクラスタの出現」『エスプレッソ』（2000）
- 15 「情報集積するコミュニティの発展」コミュニティネットワーク協会 『ゆいまーる』（2000）2号
- 16 「ニューエコノミーを支える米国ベンチャーの仕掛け」『通信工業ジャーナル』（2000）
- 17 「インターネット革命と新しい中小企業経営哲学」『商工ジャーナル』（2001）
- 18 「シリコンバレー・ベンチャー支援最前線—ベンチャーキャピタリストはプロデューサーになった」『通産ジャーナル』（2001）
- 19 『会社改革実務辞典』産業調査会（2001）
- 20 『情報学辞典』弘文堂（2002）
- 21 「サステイナブルコミュニティ再考—サステイナブルの考え方とソーシャル・キャピタル」『宅地とまちづくり』（2002）192号 pp.19-27
- 22 「電子コミュニティー市民社会への道標」『地域開発』（2002）459 pp.2-6
- 23 「ITが地域活性化に果たす役割—米国農業地域を行く—セントラルバレーの研究所構想と産業クラスター創造の仕組み—」『電子コミュニティ白書2003年度』（2003）（特非）電子コミュニティ協会
- 24 「シリコンバレー後のアメリカ①地域ネットワークで再生した人口2万人の小都市」『コンセンサス・コミュニティ』（2003）Vol.11
- 25 「シリコンバレー後のアメリカ②カウンティが率先した農業地域の再生」『コンセンサス・コミュニティ』（2003）Vol.12
- 26 「シリコンバレー後のアメリカ③郊外都市の連帯感を高めた自己評価プロジェクト」『コンセンサス・コミュニティ』（2003）Vol.13
- 27 「今回のライブドア事件」（巻頭言）旬刊経理情報（中央経済社）（2006/4）
- 28 「創業・ベンチャー支援の課題—投資と融資を峻別し機能発揮を—」『週間

22 法政大学キャリアデザイン学部紀要第15号

金融財政事情』（2006）pp.12-19

29 「革新企業のガバナンス」『新時代の革新企業』共著（2006）（日本ニュービジネス協議会連合会・JNB総合研究所編）pp.24-26

<新聞記事>

- 1 「本邦金融機関の海外におけるプレゼンス」（1991/3）日本経済新聞経済教室
- 2 「生活の質的豊かさとは」（1994）日本望見 日刊工業新聞
- 3 「中小企業立国の強さ」（1994）日本望見 日刊工業新聞
- 4 「起業家の流出の問うもの」（1996）論点 読売新聞
- 5 「エクイティ文化の形成を急げ」（2000/2）日本経済新聞経済教室
- 6 「会社法と資本市場（上）まずはベンチャー統治改革」（2006/4）日本経済新聞経済教室
- 7 「シリコンバレーに学ぶ地域振興とマネージメント」（2010）日本農業新聞

<委託調査など>

- 1 『国際証券投資の理論と戦略』（1983）編集執筆 ファーストポストン社
- 2 『欧米の金融の証券化の現状』（1987）（財）国際金融情報センター調査主査
- 3 『欧米における金融の証券化の現状について』（1987）（財）国際金融情報センター調査 主査
- 4 『本邦金融機関の欧米におけるプレゼンスの現状 I』（1988）（財）国際金融情報センター調査 主査
- 5 『本邦金融機関の欧米におけるプレゼンスの現状 II』（1990）（財）国際金融情報センター調査 主査
- 6 「新しい町づくりの試み サステイナブル・コミュニティ」『新経済研究』（1995）日本開発銀行設備投資研究所
- 7 『サステイナブルコミュニティ関連調査集』編集主査（財）日本経済研究所（1998）
- 8 『台東区ベンチャー企業動向調査』 東京都台東区（1999）
- 9 『情報化時代の経営者養成講座の構築に関する実証研究』 通商産業省

(2000)

- 10 『米国ベンチャーファイナンス市場の実態について』（財）国際金融情報センター調査主査（2000）
- 11 『日本版地域情報化ベンチマークマトリックスの構築調査及び米国及びわが国の事例研究』主査（2001）（財）情報処理振興協会
- 12 『米国にみる産業支援・産業育成のかたち—地域産業インフラの形成と地域ガバナンスの事例』（2005）
- 13 「次世代グローバル経営者育成プログラム開発」『三鷹ネットワーク大学推進機構成果報告書』共著（2009）

<直近の講演>

- 1 「シリコンバレーから見える近未来」パネル（コーディネーター）（2016）事業構想大学院大学
- 2 「ドイツ・エアランゲンとアメリカシリコンバレー自由で創造的な地方都市のつくり方」（2016）紀伊国屋小ホール
- 3 「シリコンバレーのゼロトゥワン イノベーション」とパネル「企業・コミュニティ・社会における組織知の新たな形成に向けて」（国際シンポのラウンドテーブルにおいて）（2016）早稲田大学
- 4 「ベンチャー新時代—起業環境の変化と新しい働き方—」講演とパネル「新時代ものコトづくり基盤を今考える—唐津一教授 メモリアルシンポジウム—」（2016）早稲田大学
- 5 「古いパラダイムから脱皮に手間取る日本 ICT革命下の起業環境の考察—シリコンバレーと日本を比較して—」（2017）議員会館国際会議室
- 6 「新産業創出 と 個人主義 vs 集団主義 —日本の近代/日本型資本主義を振り返る—」（2017）議員会館国際会議室
- 7 「激変 凋落 日本はどうなるのか」（2017）サロンアンサンブル
- 8 「激変する世界と日本—日本の凋落」（2017）TKPカンファレンスセンター
- 9 「ハビタット資本主義社会の登場、シリコンバレー社会を複雑系とキャリア理論で読み解く—日本社会脱皮のために：私たちの「居場所」を求めて—」（2018）法政大学